

## プ レ 公 示

2020年9月10日  
独立行政法人国際協力機構  
東北センター

「東北における草の根技術協力事業および研修事業（復興・防災）映像教材作成」に係る公示を、下記の通り9月下旬に予定しています。

公示資料は以下のサイトに掲載予定です。

<https://www.jica.go.jp/chotatsu/domestic/koji2020.html#tohoku>

### 記

1. 業務名：東北における草の根技術協力事業および研修事業（復興・防災）映像教材作成
2. 公示予定日：2020年9月下旬
3. 選定方法：プロポーザル提出による企画競争
4. 業務期間(予定)：2020年12月上旬～2022年2月上旬
5. 業務の背景、目的：

JICA 草の根技術協力事業（草の根技協）では、途上国の地域レベルでの課題解決に貢献するため、自治体、大学、NPO など日本の地域が有する技術を活用した協力を実施している。草の根技協は対面での技術支援を基本としているため、事業で作成される教材は対面での指導を伴わず単独で配布・普及を想定した内容となっていないケースが多い。この現状につき相手国関係者からは単独での配布・普及可能な教材の要望がある一方、教材を作成する草の根技協の実施団体（業務委託先）からは事業（契約）範囲を超える対応は困難であるとの課題認識が示されている。

2020年初頭から新型コロナウイルス感染の拡大により草の根技協の実施に制約が伴い、上記の課題認識が健在化してきているところ、感染症拡大防止が求められる環境下においても、実施中の草の根技協における効果発現を促進し、また同分野について広く普及することが可能となる教材の必要性が認められる。

また、途上国からの行政官などを受け入れる JICA 研修事業では、2011 年に発生した東日本大震災に関し被災自治体の復興・防災の知見を共有しているが、発災後 10 年が経過し、講師となる自治体職員および地域住民の異動や移転も顕著になり、知見の継承や普及のための教材作成が急務となっている。

6. 業務の内容 :

- (1) 東北 6 県にて実施中の JICA 草の根技術協力事業ならびに研修事業 (復興・防災) における技術協力 (おもに本邦研修にて実施される内容を想定) に関する、動画教材の企画、取材、作成。

7. 想定 MM :

6MM 程度

以上

※ 本案件は予定段階であり、本プレ公示は現時点での概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。予めご承知おきいただきますようお願いいたします。